



秋田県立比内支援学校

居住地校交流だより



平成29年9月28日 前期号

今年度も、本校の児童生徒が、自分の住んでいる地区の学校に行き交流する「居住地校交流」を行っています。前期は、小学部5名、中学部4名の児童・生徒がそれぞれの居住地校を訪問して交流を行いました。たくさんの人と出会い、触れ合い、様々な経験をし、地域に多くの友達ができるように丁寧に進めていきます。前期に実施した交流の様子を紹介します。

上川沿小学校 1年

「図画工作」の授業に参加し、魚釣りゲームを一緒に楽しみました。玄関まで見送ってもらい、笑顔で交流を終えることができました。

桂城小学校 5年

水泳の授業に参加しました。廊下ですれ違う際にも、多くの友達が名前を呼んで話しかけてくれ、安心して活動することができました。

成章小学校 4年

農園での活動に参加し、枝豆の草取りをしました。友達が誘いかけてくれ、一緒に活動することができました。

鷹巣小学校 6年

朝の会とお楽しみ会に参加しました。一緒にゲームをしたり、スピーチしたりして楽しみました。たくさん話をすることができました。

成章小学校 4年 (2回目)

枝豆の収穫、調理、試食、音楽活動に参加しました。たくさんの友達と活動を共にし、経験を広げることができました。

比内中学校 3年

ゲームとお茶会での交流を行いました。同年代の友達と協力して準備や片付けなども行うことができました。

桂城小学校 3年

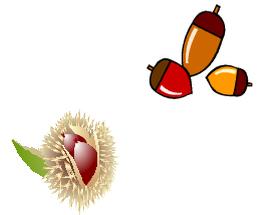
音楽の授業に参加しました。友達と順番に楽器を鳴らしたり、リズムに合わせて運動したりして楽しみました。

大館東中学校 1年

英語の授業に参加しました。小学校時代、一緒に勉強したの友達が温かく迎えてくれ、楽しく取り組むことができました。

大館第一中学校 1年

生単の授業に参加しました。みんなが温かく迎えてくれました。野菜の収穫などの活動をして楽しく交流できました。



保護者の感想】

本人にとって楽しく、よい刺激になった。周りの子ども障がいのある子に手伝ったり、接したりするよい機会になる気がした。次回もぜひ参加したい。

友達がみんな温かく迎え入れてくれて、親としてもすごく嬉しかった。今回の交流を大事にして、またぜひ仲のよかった友達と会う機会があったらよいと思った。